

## 公衆衛生看護展開論

責任者・コーディネーター	地域包括ケア講座 宮本 郁子 教授		
担当講座・学科(分野)	地域包括ケア講座、衛生学公衆衛生学講座		
対象学年	3	区分・時間数	講義 6 時間 演習 16.5 時間
期 間	後期		
単 位 数	1 単位		

### ・学習方針（講義概要等）

地域看護学展開論で学んだ地域における多様な保健活動について、発達段階別、健康課題別の具体的な保健活動の課題と施策、そして活動を展開する方法について実践的に学ぶ。また、学校保健、産業保健については、その保健活動の特性を理解し、学校、産業における保健活動の展開方法について学修するとともに、看護職の役割について理解する。

### ・教育成果（アウトカム）

母子保健活動、成人保健活動、高齢者保健活動、精神保健活動、障害者（児）保健福祉活動、難病保健活動、歯科保健活動、学校保健、産業保健および健康危機管理について健康課題と保健活動について講義等で理解した上で、支援が必要な対象者への保健指導に関する演習を通し、必要な保健活動を具体的に考えることができる。

#### 【学位授与方針と当該授業科目との関連】

ディプロマ・ポリシー：3, 4, 5, 6, 7, 8

### ・到達目標（SBO）

1. 対象に応じた保健活動の展開ができる。
2. 保健・医療・福祉における課題（母子保健、成人保健、産業保健、高齢者保健、精神保健、障害者（児）保健福祉活動、難病保健活動、歯科保健、学校保健、産業保健および健康危機管理）の動向と対策について説明できる。
3. 保健・医療・福祉における保健活動（母子保健、成人保健、産業保健、高齢者保健、精神保健、障害者（児）保健福祉活動、難病保健活動、歯科保健、学校保健、産業保健および健康危機管理）について、保健活動の展開方法を説明できる。

4. 保健・医療・福祉における保健活動（母子保健、成人保健、産業保健、高齢者保健、精神保健、障害者（児）保健福祉活動、難病保健活動、歯科保健、学校保健、産業保健および健康危機管理）について、支援方法を理解できる。
5. 保健・医療・福祉における保健活動（母子保健、成人保健、高齢者保健、精神保健、障害者（児）保健福祉活動、歯科保健および健康危機管理）について、保健指導ができる。

・ 授業日程

(矢) マルチ 3-B 実習室、(矢) マルチ 4-A 講義室

【講義・演習】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	授業内容/到達目標
9/2	水	4	地域包括ケア講座	宮本 郁子 教授	<p>対象に応じた保健活動の展開 母子保健活動、女性の健康支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 母子保健における健康課題と支援について説明できる</li> <li>・ 子どもの成長・発達に関する保健指導ができる</li> <li>・ 女性のライフサイクル各期の健康課題と支援について説明できる</li> <li>・ 支援のニーズの高い対象と家族の保健指導ができる</li> </ul>
9/9	水	4	地域包括ケア講座	宮本 郁子 教授 岩淵 光子 特任准教授 大澤 扶佐子 講師 藤原 弥生 助教 松岡 真紀子 助教	<p>成人保健活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 成人期に発症する疾患や生活習慣予防を説明できる</li> <li>・ 成人期の保健指導を実施できる</li> </ul>
9/16	水	4	地域包括ケア講座	宮本 郁子 教授 岩淵 光子 特任准教授 大澤 扶佐子 講師 藤原 弥生 助教 松岡 真紀子 助教	<p>高齢者保健活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自立した生活維持のための支援方法を説明できる</li> <li>・ 介護予防に係る保健指導を実施できる</li> </ul>

9/24	木	2	地域包括ケア講座	宮本 郁子 教授 岩渕 光子 特任准教授 大澤 扶佐子 講師 藤原 弥生 助教 松岡 真紀子 助教	精神保健活動 ・ 地域における支援が必要な精神疾患と支援の特徴を説明できる ・ 心の健康づくりに関する保健指導を実施できる
9/24	木	3	地域包括ケア講座	宮本 郁子 教授 岩渕 光子 特任准教授 大澤 扶佐子 講師 藤原 弥生 助教 松岡 真紀子 助教	障害者（児）保健活動 ・ 共生社会の形成、人権養護、虐待予防について説明できる ・ 障害者（児）の健康問題に関する保健指導を実施できる
9/28	月	2	地域包括ケア講座	宮本 郁子 教授 岩渕 光子 特任准教授 大澤 扶佐子 講師 藤原 弥生 助教 松岡 真紀子 助教	難病保健活動 ・ 難病患者の健康課題と支援方法を説明できる
9/29	火	2	地域包括ケア講座	宮本 郁子 教授 岩渕 光子 特任准教授 大澤 扶佐子 講師 藤原 弥生 助教 松岡 真紀子 助教	歯科保健活動 ・ ライフサイクル・健康レベルに応じた歯科保健を説明できる ・ 乳幼児の歯科保健指導が実施できる ・ 口腔機能・嚥下機能低下の予防の保健指導が実施できる
10/1	木	2	衛生学公衆衛生学講座	坂田 清美 教授	産業保健における健康課題と施策 ・ 産業保健の動向と健康課題及び対策について説明できる

10/6	火	2	地域包括ケア講座	宮本 郁子 教授 岩渕 光子 特任准教授 大澤 扶佐子 講師 藤原 弥生 助教 松岡 真紀子 助教	健康危機管理 1 ＜感染症＞ ・健康危機管理の定義・分類を説明できる ・平常時の感染症予防活動を説明できる ・感染症集団発生時の保健活動を説明できる ・定期・臨時予防接種に関する保健指導を実施できる
10/6	火	3	地域包括ケア講座	宮本 郁子 教授 岩渕 光子 特任准教授 大澤 扶佐子 講師 藤原 弥生 助教 松岡 真紀子 助教	健康危機管理 2 ＜災害＞ ・災害に対応した各期の保健活動を説明し、保健指導ができる ①平常時の保健活動 ②発災直後から応急対応期の保健活動 ③災害復旧・復興対策期の保健活動
10/7	水	3	地域包括ケア講座	宮本 郁子 教授 岩渕 光子 特任准教授 大澤 扶佐子 講師 藤原 弥生 助教 松岡 真紀子 助教	学校保健における保健活動 ・学校保健の目的、養護教諭の役割・機能について説明できる ・学校保健・安全の制度と仕組みについて説明できる
10/7	水	4	地域包括ケア講座	宮本 郁子 教授 岩渕 光子 特任准教授 大澤 扶佐子 講師 藤原 弥生 助教 松岡 真紀子 助教	学校保健における対象の健康課題への対策と支援 ・対象の健康課題への対策と支援を理解できる（いじめ・不登校・喫煙・児童虐待等） ・特別な支援を必要とする子どもへの対策と支援を理解できる（医療的ケア児・慢性疾患・アレルギー・ジェンダーアイデンティティ・若年妊娠等）

10/9	金	1	地域包括ケア講座	宮本 郁子 教授 岩淵 光子 特任准教授 大澤 扶佐子 講師 藤原 弥生 助教 松岡 真紀子 助教	学校保健における養護教諭の活動 ・学校保健活動の展開を説明できる ・養護教諭の活動の実際を説明できる ・委員会や関係機関との連携を理解できる
10/9	金	2	衛生学公衆衛生学講座	坂田 清美 教授	産業保健における健康診査、健康相談およびメンタルヘルス活動 ・産業保健における健康診査、健康相談等の活動について説明できる ・職場のメンタルヘルス向上のための支援について説明できる
10/12	月	2	衛生学公衆衛生学講座	坂田 清美 教授	産業保健における疾病管理および環境管理 ・産業保健における疾病管理及び環境管理について説明できる

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	標準保健師講座3 対象別公衆衛生看護活動 第4版	松田正己 他	医学書院	2019
参	公衆衛生看護活動論 技術演習 第3版	岩本 里織 他	クオリティケア	2018
参	新版 保健師業務要覧 第4版 2020年版	井伊久美子 他編	日本看護協会出版会	2019

・成績評価方法

定期試験 100%にて評価する。

・特記事項・その他

**【事前事後学修の具体的内容及び時間】**

シラバスに記載されている授業内容および到達目標を確認し、予習した上で授業に臨むこと。演習はグループワーク、ロールプレイ等を行うことから、演習開始前には、関連する教科書および配布資料を読み、学修のポイントを理解した上で演習すること。最低 30 分以上の事前事後学修を要する。授業終了後は主体的に自己学修を行い、知識の理解と定着に努めること。

**【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】**

レポート等の課題は、適宜コメントし返却する。  
演習の評価は評価表に基づき評価し、後日学生にフィードバックする。

**【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】**

保健師（別表 1）：公衆衛生看護学 公衆衛生看護活動展開論

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
演習	プロジェクター（VPL-FW60）	1	講義用スライド
演習	書画カメラ（P-100）	1	講義用資料投影
演習	DVD（ブルーレイおよび一般 DVD）再生機器	1	講義用資料投影